

LIFELEX

スチール製物置L

外形寸法(約)：幅890×奥行470×高さ1620(mm)※L字金具含まず

内径寸法(約)：幅810×奥行370×高さ1524(mm)

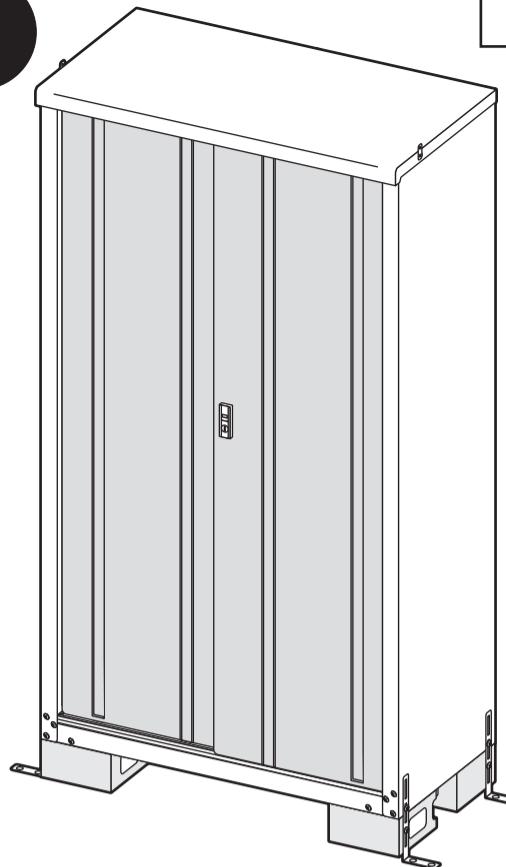
材質：金属(スチール)

表面加工：樹脂系塗装

耐荷重

天板
30
kg底板
40
kg各10
kg

※耐荷重は測定値であり、保証値ではありません。



《完成図》

※イラストはすべてイメージです。

※イラスト内のベースブロックは別売です。

【組み立て前に下記注意事項を必ずお読みください】

このたびは本品をお買い上げいただきましてありがとうございます。ご使用の際は、この取扱説明書をよくお読みの上、正しい使い方で末永くご愛用ください。この説明書は組み立て後も捨てずに、お使いになる方がいつでも見られるところに大切に保管し、下記内容を十分ご理解ください。

! 使用上のご注意

- 本来の用途以外には使用しないでください。
- 集合住宅などのベランダには設置しないでください。
- お子様の玩具として使用しないでください。
- 危険物・薬品・電化製品・高額品・生き物などは入れないでください。
- 安全でない傾斜地や屋上・高所への設置はしないでください。
- 強風・地震などに備えて転倒防止対策をおこなってください。
- 偏った荷重はかけないでください。
- 戸当り部と扉の間に隙間ができるのは、床板の水平が取れておらず、物置がねじれているのが原因と考えられます。物置が水平になるように調整してください。
- 本品の上に乗ったり、飛び跳ねたり、踏み台としての使用はしないでください。
- 強い衝撃や乱暴な取り扱いはしないでください。
- 熱いもの(加熱した鍋や湯沸かしなど)を直接上に載せないでください。
- 移動をさせる際は収納しているものを除き、床面を引きずらないように2人以上でしっかりと持ち上げてください。
- 天災などの不可抗力や、不当な修理・改造による故障・破損に対する補償などはいたしかねます。
- 本品に異常が見られた場合は、直ちに使用を中止してください。
- 廃棄の際はお住まいの各自治体の処理方法に従ってください。
- 製品の仕様は、改良により予告なく変更になる場合があります。

! 設置場所のご注意

- 直射日光や雨風の当たる場所、火気のそばには設置しないでください。
- 必ず水平で安定した固い床面に設置してください。
- 転倒防止の為、必ず転倒防止金具に市販のワイヤーなどを使用し固定してください。
- 設置状況で安全の為、L字金具を使用しアンカー止めをおこなってください。

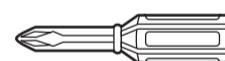
保守・点検のお願い

- 日常のお手入れは柔らかい乾いた布で軽く拭いてください。
- 水分・油などが付着した場合は素早く拭き取ってください。
- 著しい汚れを落とす場合は、薄めた中性洗剤を使用してください。
- シンナー・ベンジンなどは使用しないでください。
- ネジ類にゆるみやぐらつきがないか定期的に点検してください。

組立上のご注意

- 組み立ては二人以上でおこなってください。
- 平たんな場所で組み立てをおこなってください。本体の組み立てやドアの開閉にも影響があります。
- 電動ドライバーは使用しないでください。部材や部品が破損する恐れがあります。
- 組み立ての際は、ネジ類をゆるく仮締めし、組み立て完成後に仮締めた箇所をしっかりと締めてください。
- 車手の着用をおすすめします。手や指をはさむなどのケガにご注意ください。
- 床面や商品にキズなどがつかないよう、ご注意ください。
※布や段ボールなどを敷いて組み立ててください。
- ネジやその他の部品には類似しているものがあります。形状・数量をご確認の上、組み立ててください。間違った部品を使用しますと商品の破損の原因となったり、組み立てできない恐れがあります。
- 部品の形状や色などは生産の時期などにより異なる場合があります。

ご準備ください まず、組み立てに必要な工具類が準備されているか、ご確認ください。



ドライバー



軍手

ご注意ください 組み立てのネジの締め付けで、下記のマークが記載されている箇所は必ず「仮締め」で行ってください。



仮締め

始めから締め付けすぎると
後の組み立てに支障があるので
あります。



電動ドライバー使用不可



指づめ注意!



2人以上

お願い

- 廃棄の際は、お住まいの各自治体の処理方法に従ってください。
- 天災などの不可抗力や不当な修理・改造による故障・破損に対する補償などはいたしかねます。

販売元

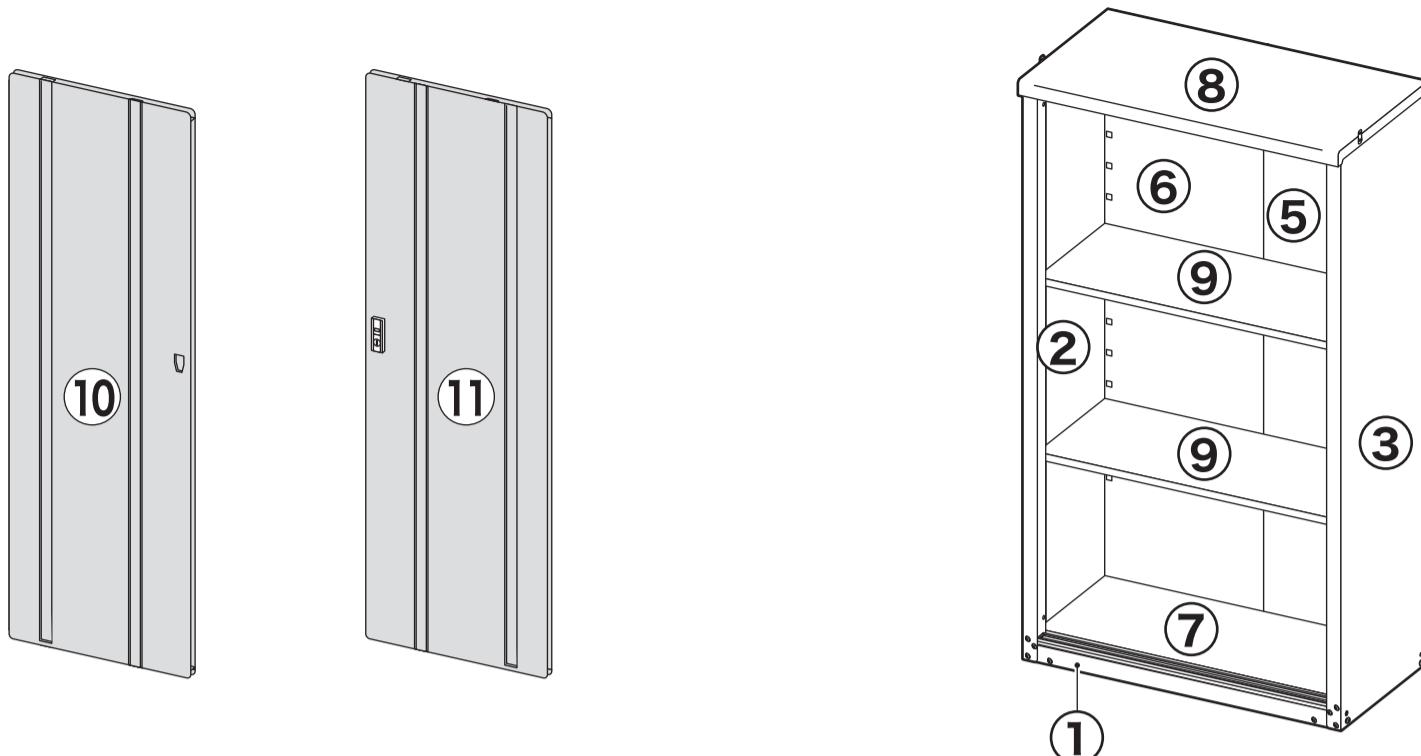
コーナン商事株式会社

大阪府大阪市淀川区西宮原2丁目2番17号

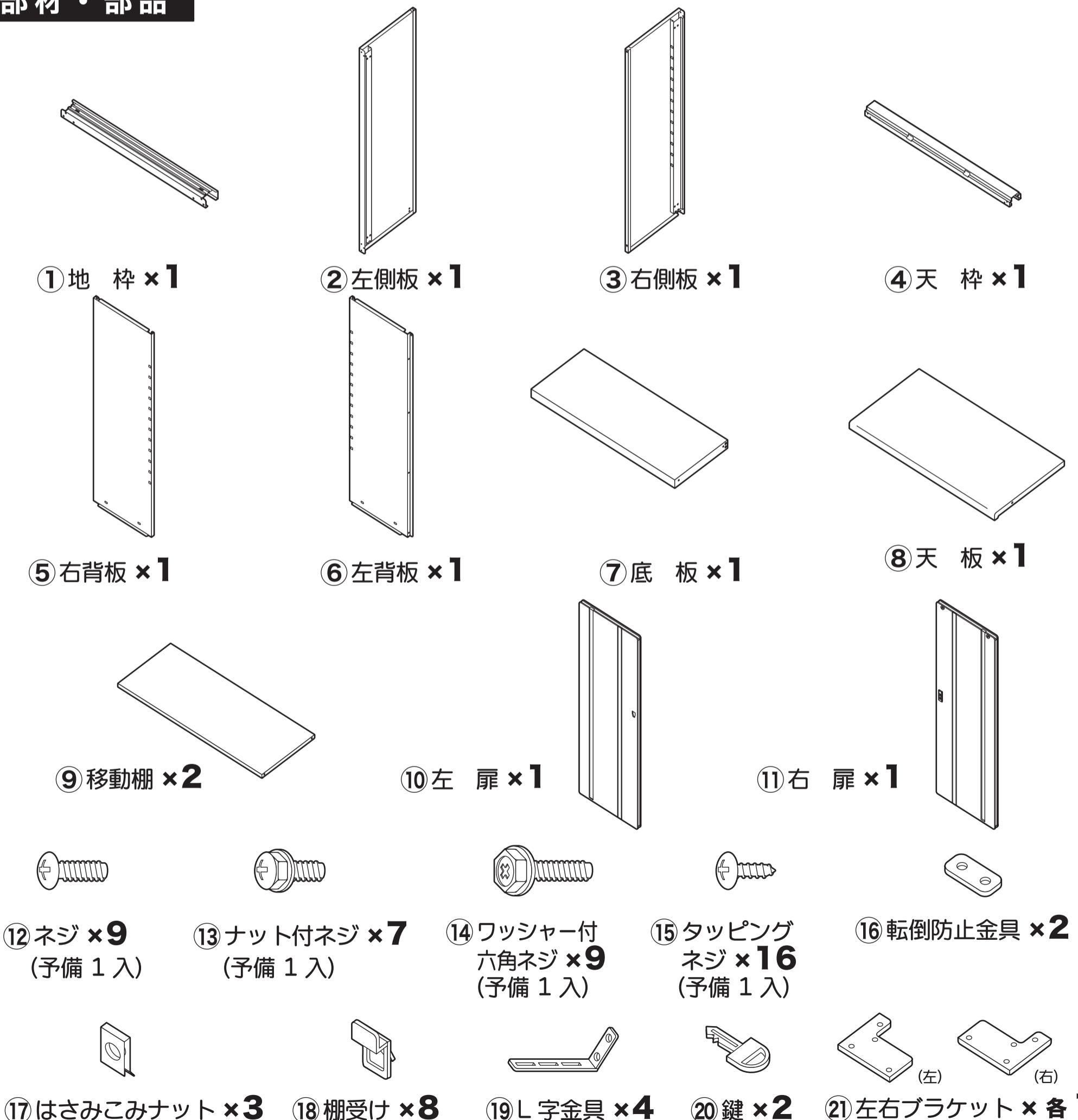
MADE IN CHINA

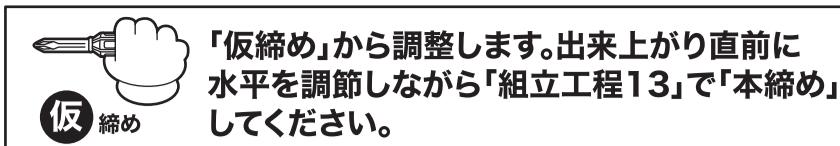
20ta-aug

完成図

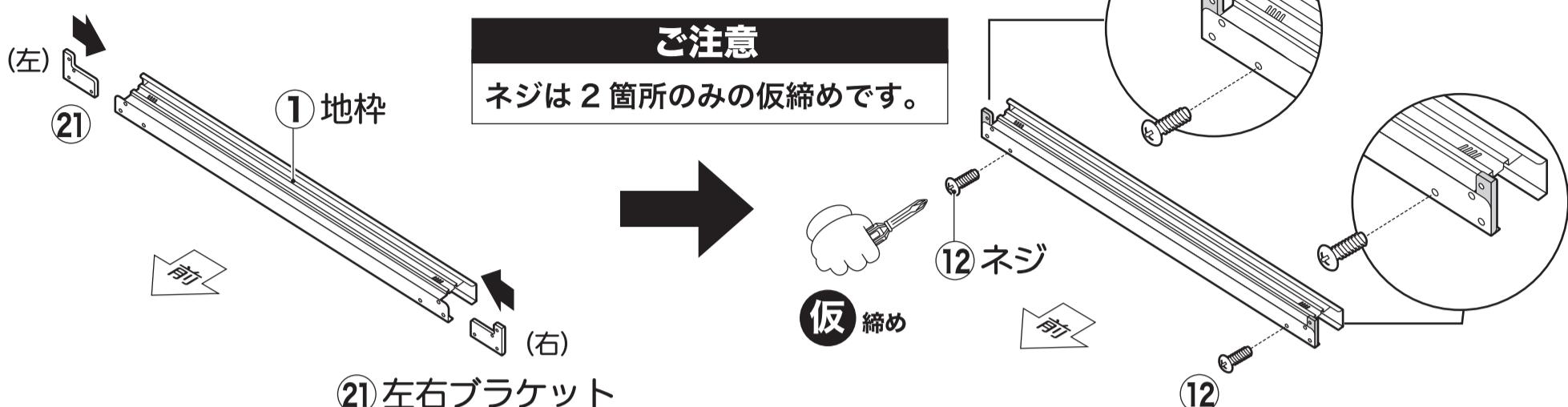


部材・部品

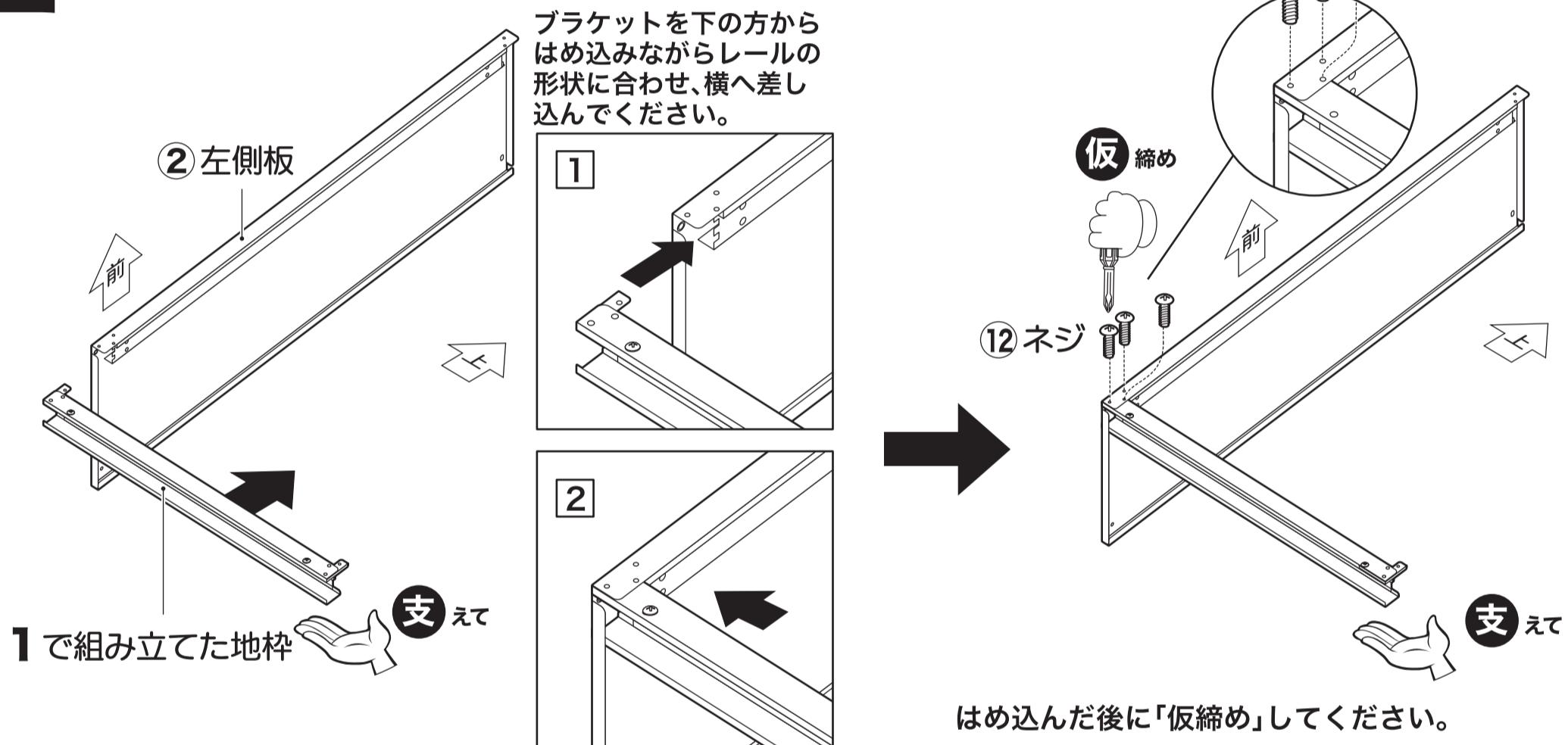




1 地枠に左右ブラケットを取り付けてください。

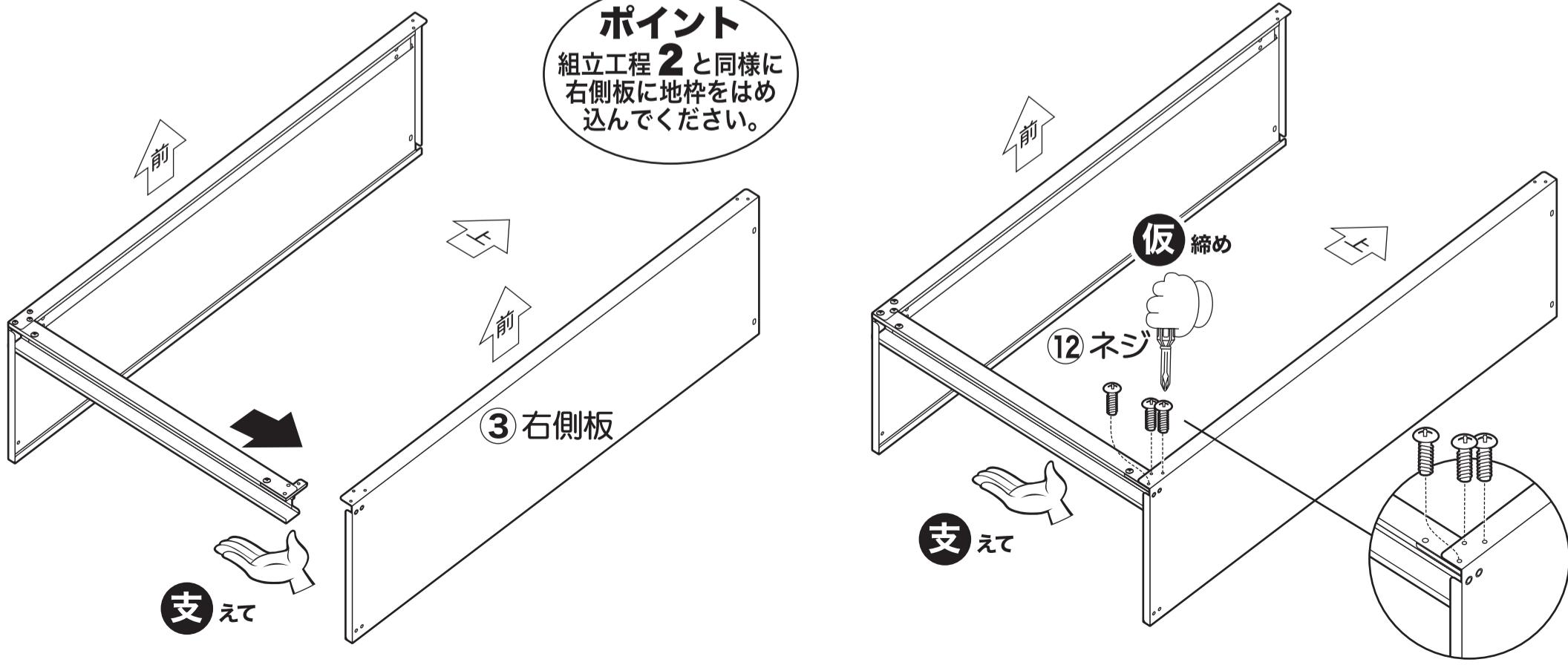


2 左側板に1で組み立てた地枠を取り付けてください。



はめ込んだ後に「仮締め」してください。

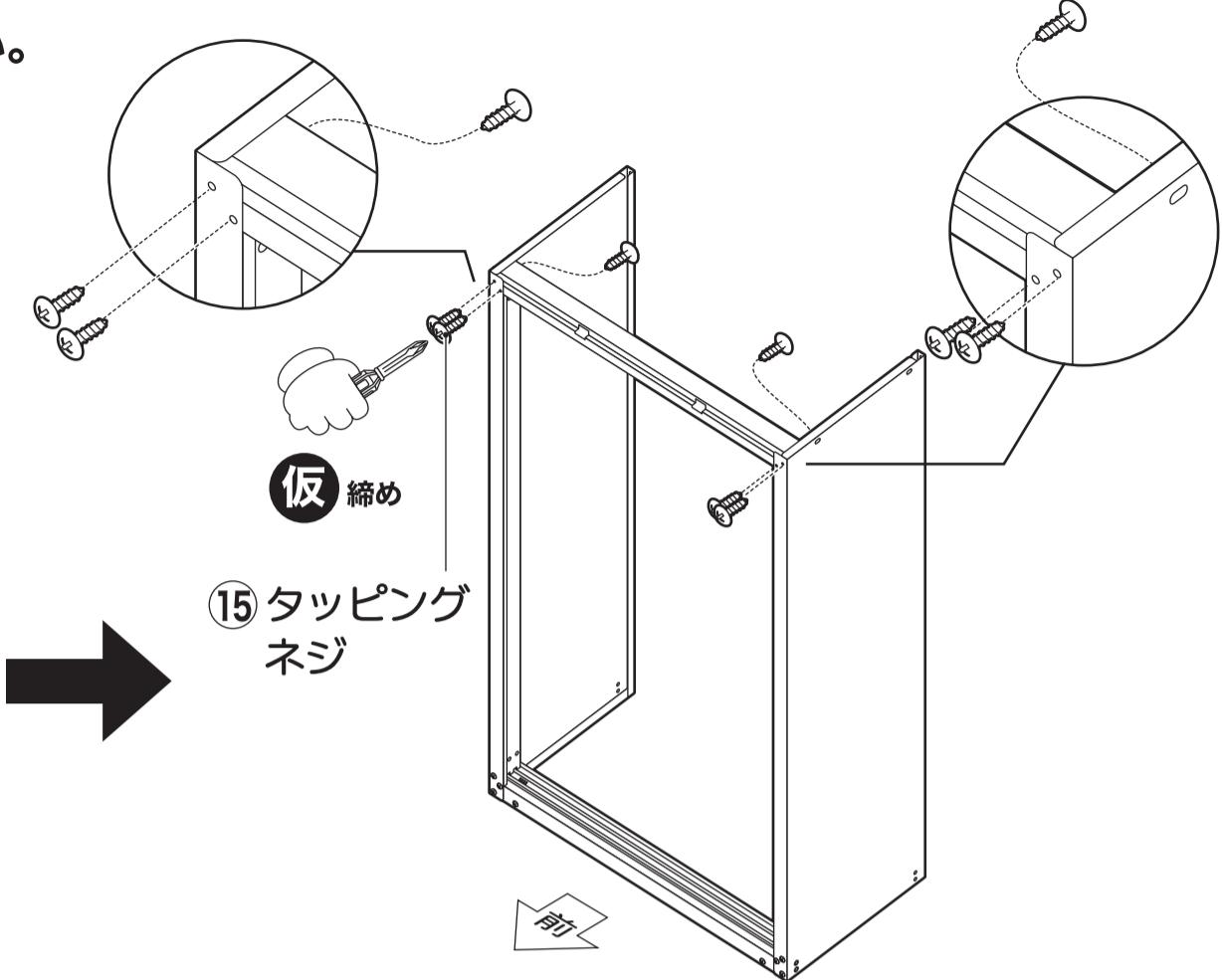
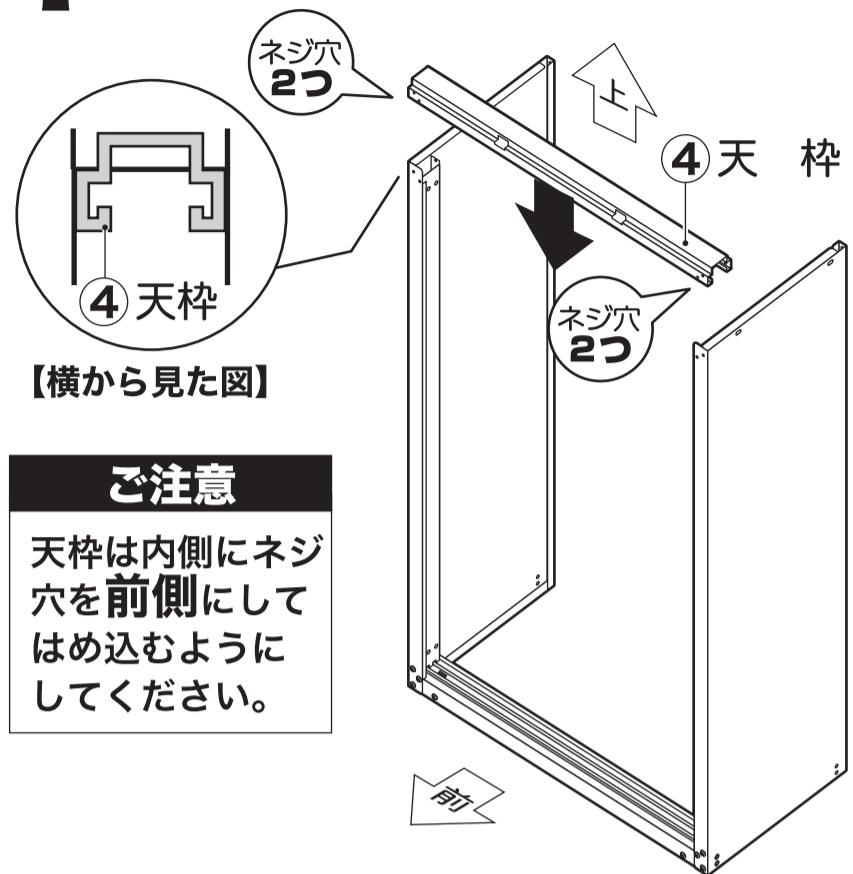
3 右側板を取り付けてください。



はめ込んだ後に「仮締め」してください。

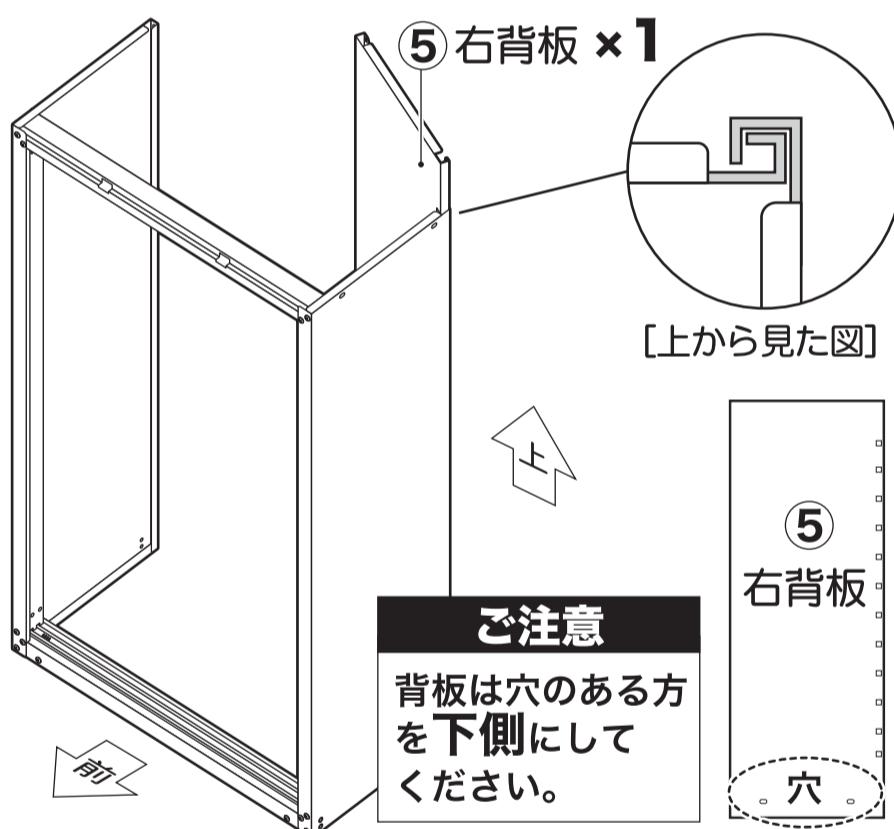
スチール製物置し

4 本体を起こし、天枠を取り付けてください。



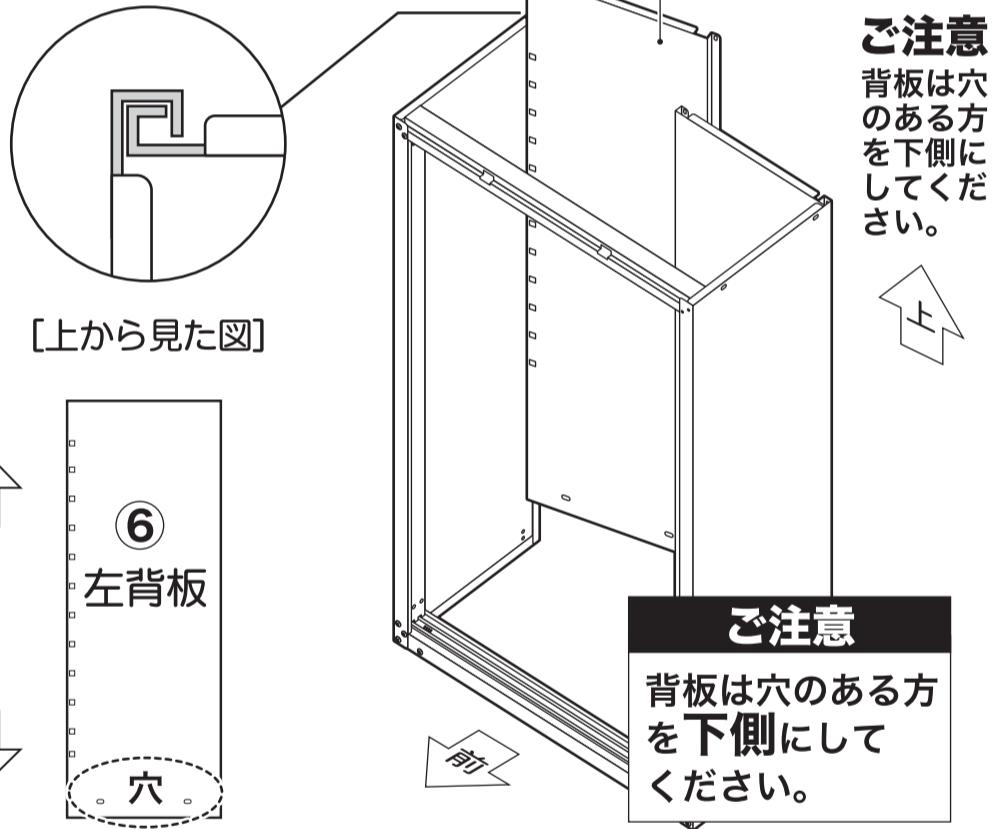
5 右背板をセットしてください。

ご注意 背板は穴のある方を下側にしてください。

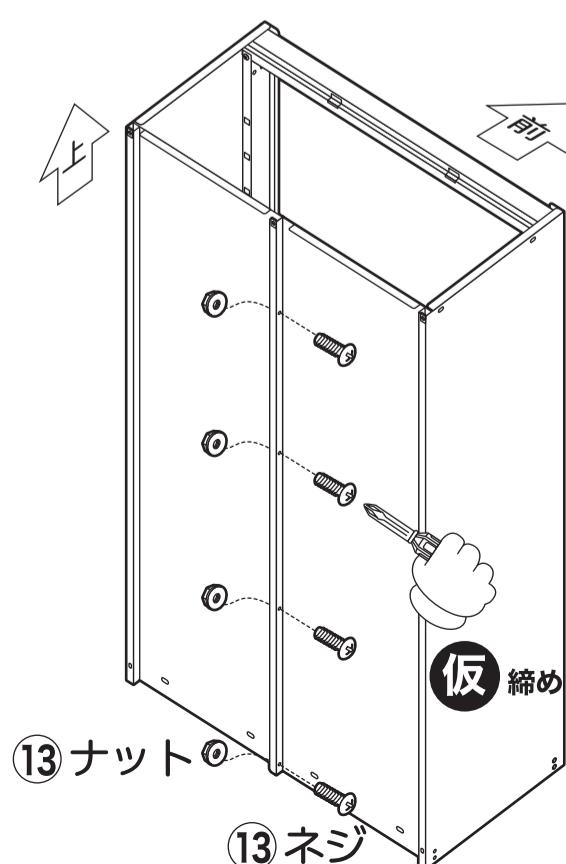


6 左背板をセットしてください。

ご注意 背板は穴のある方を下側にしてください。



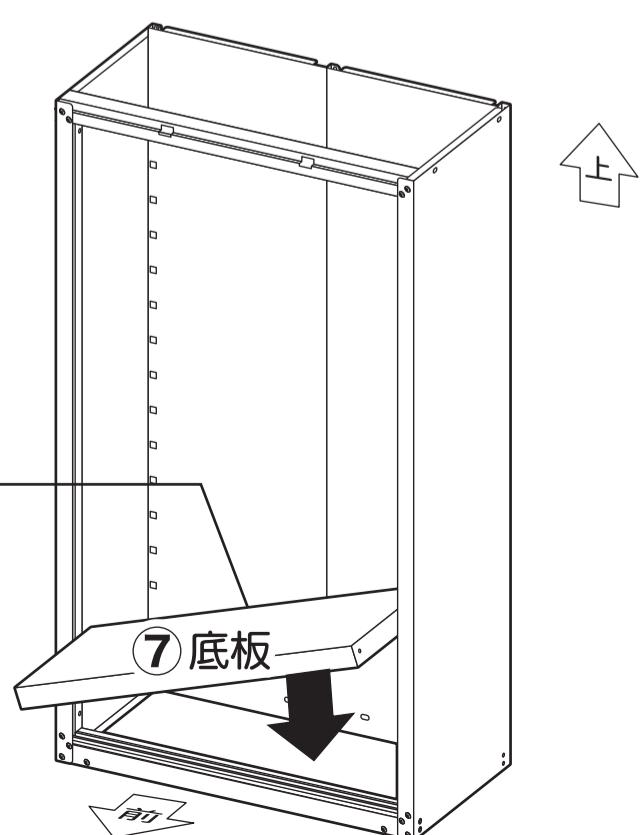
7 左右背板を固定してください。



8 底板をセットしてください。

ご注意
底板は穴のある方を後側にしてください。

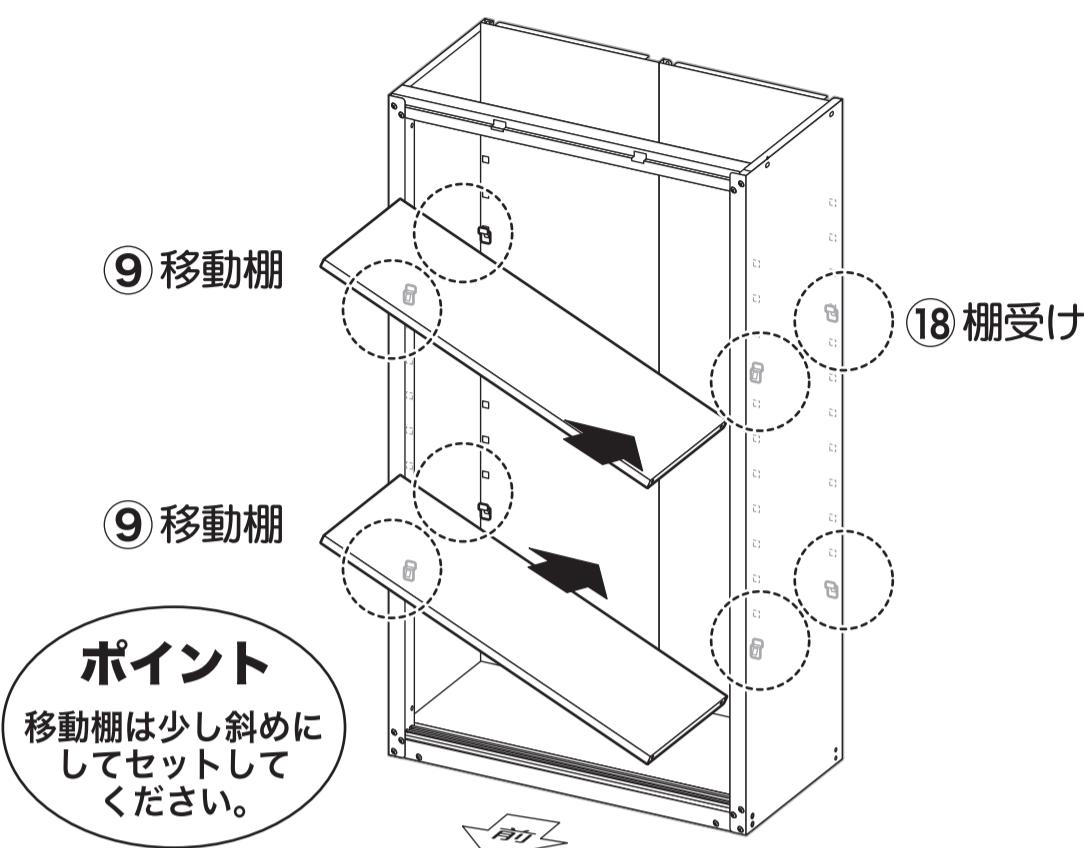
ポイント
底板は少し斜めにしてセットしてください。



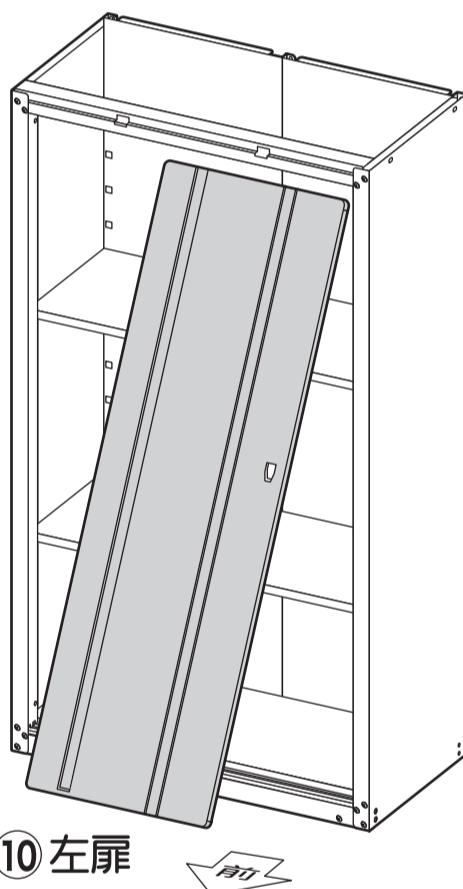
9 左右背板・底板を固定してください。



10 お好みの高さに棚受け ×8 を取り付け、移動棚 ×2 を、セットしてください。

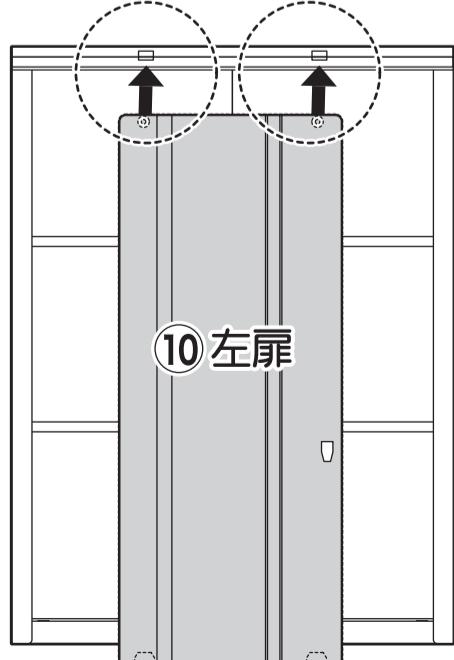


11 左扉を取り付けてください。

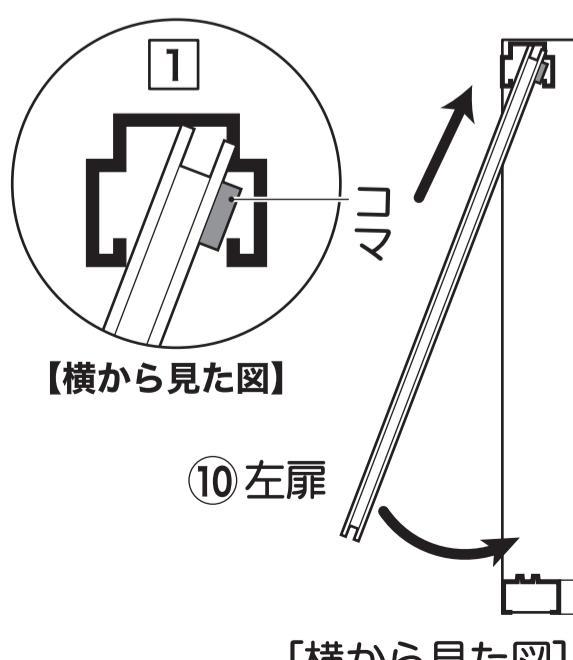


扉の取り付け方

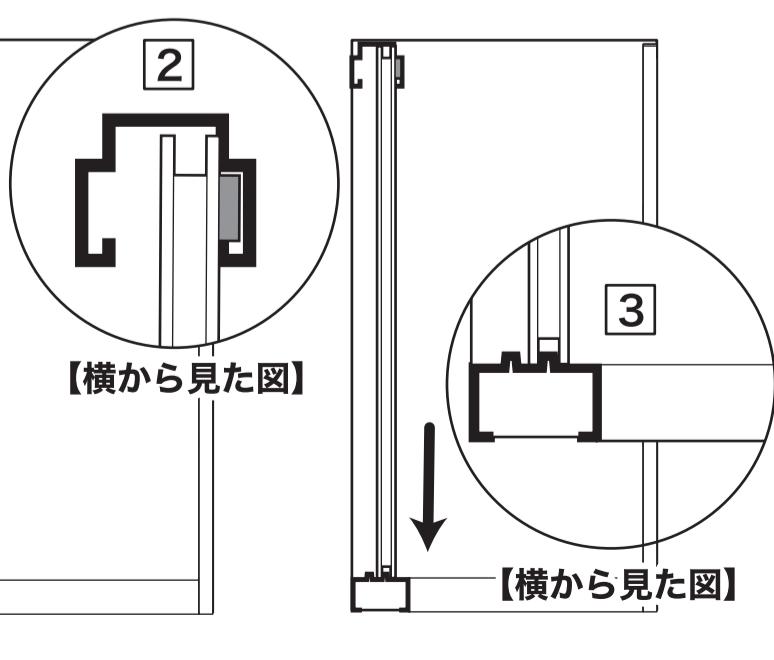
①本体天枠の凹んだ部分に左扉ウラ側上部の「コマ」を合わせます。



②左扉を押し上げるようにして、本体天枠のレールに「コマ」をはめ込みます。



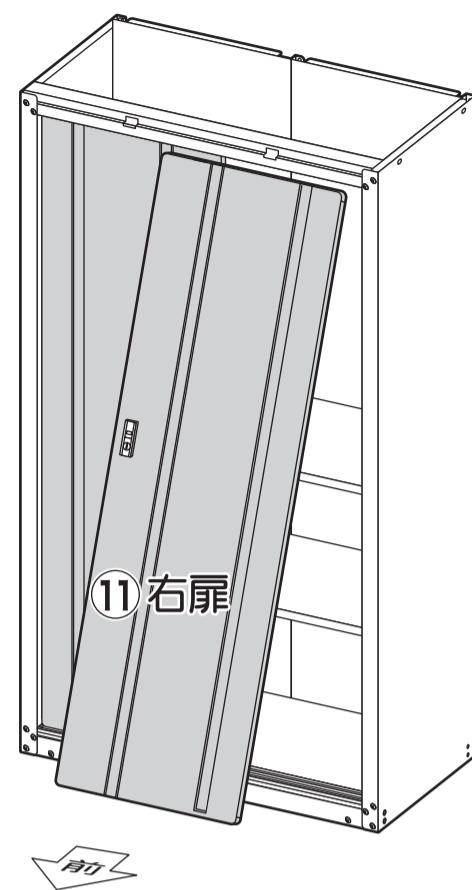
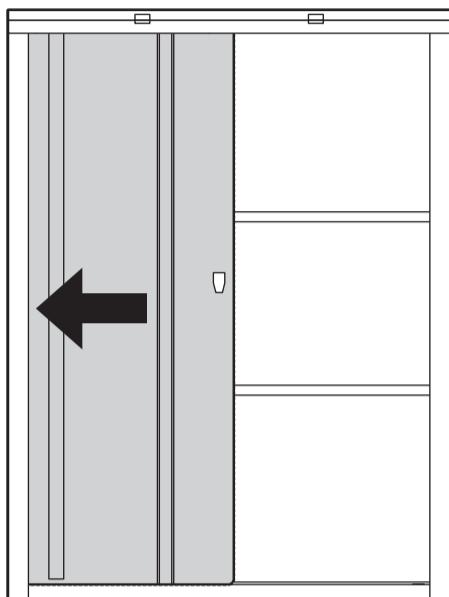
③本体地枠のレールに左扉下側をはめ込みます。



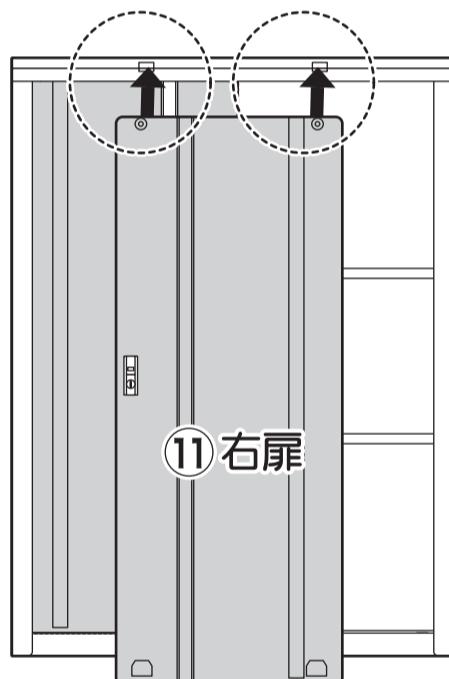
12 右扉を取り付けてください。

扉の取り付け方

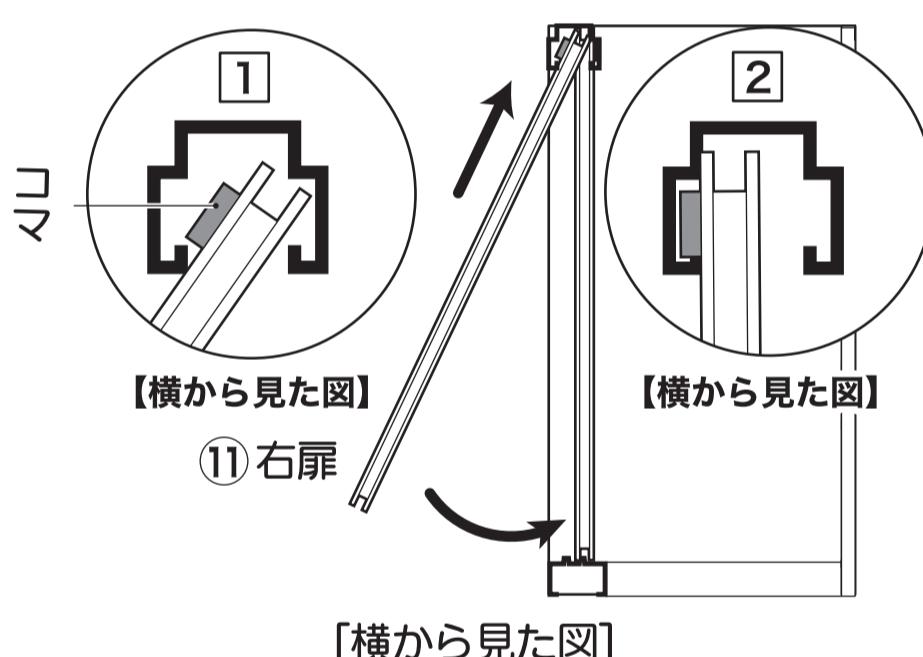
①左扉を閉じておきます。



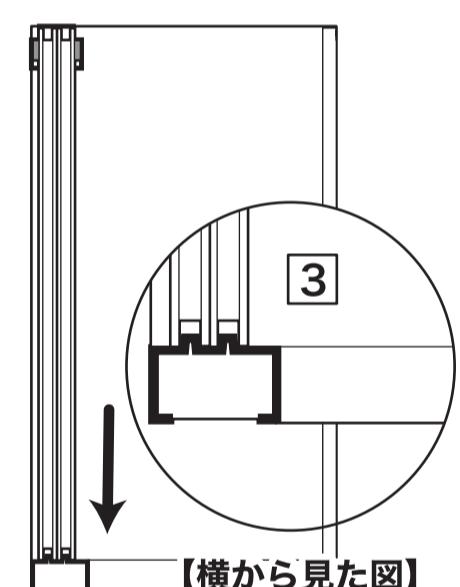
②本体天枠の凹んだ部分に、右扉側上部の「コマ」を合わせます。



③右扉を押し上げるようにして、本体天枠のレールに「コマ」をはめ込みます。



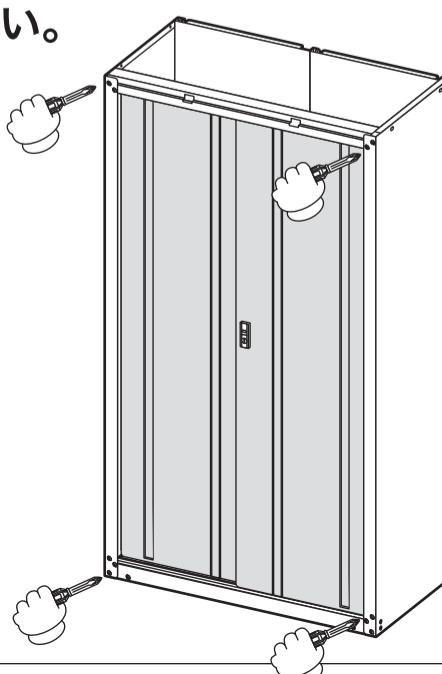
④本体地枠のレールに右扉下側をはめ込みます。



13 扉の閉まり具合、すき間、ユガミ、傾きを調整のうえ、「仮締め」しておいたネジ類をすべて本締めしてください。

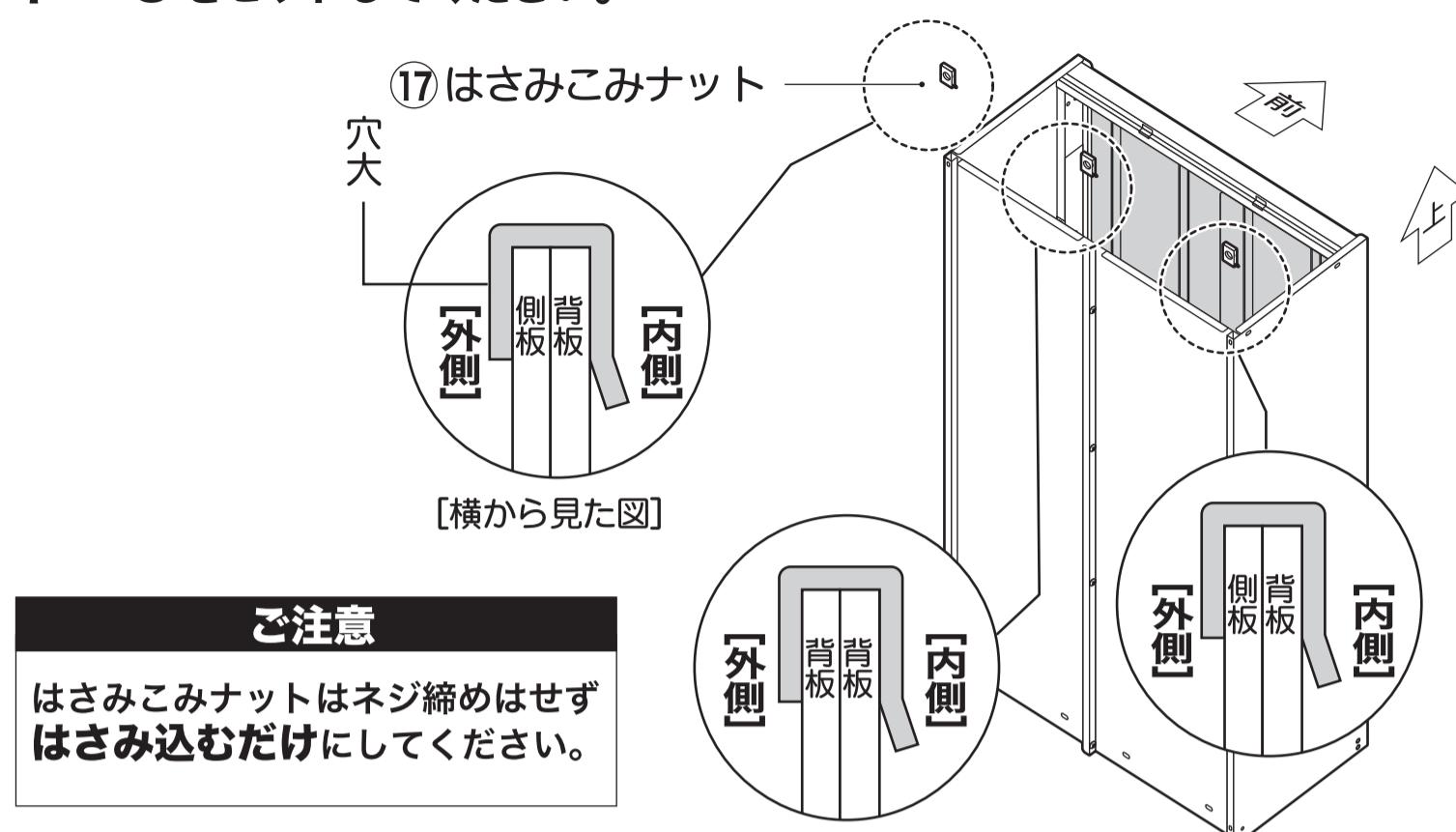
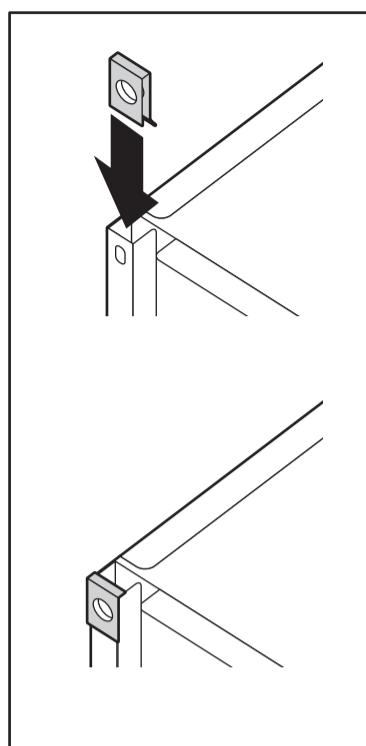
ご注意

「仮締め」しておいたネジ類をすべて本締めしてください。

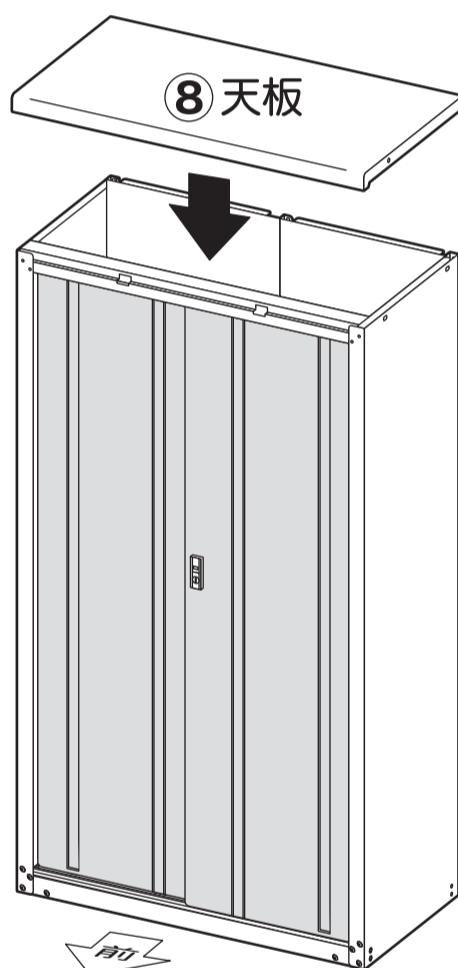


スチール製物置し

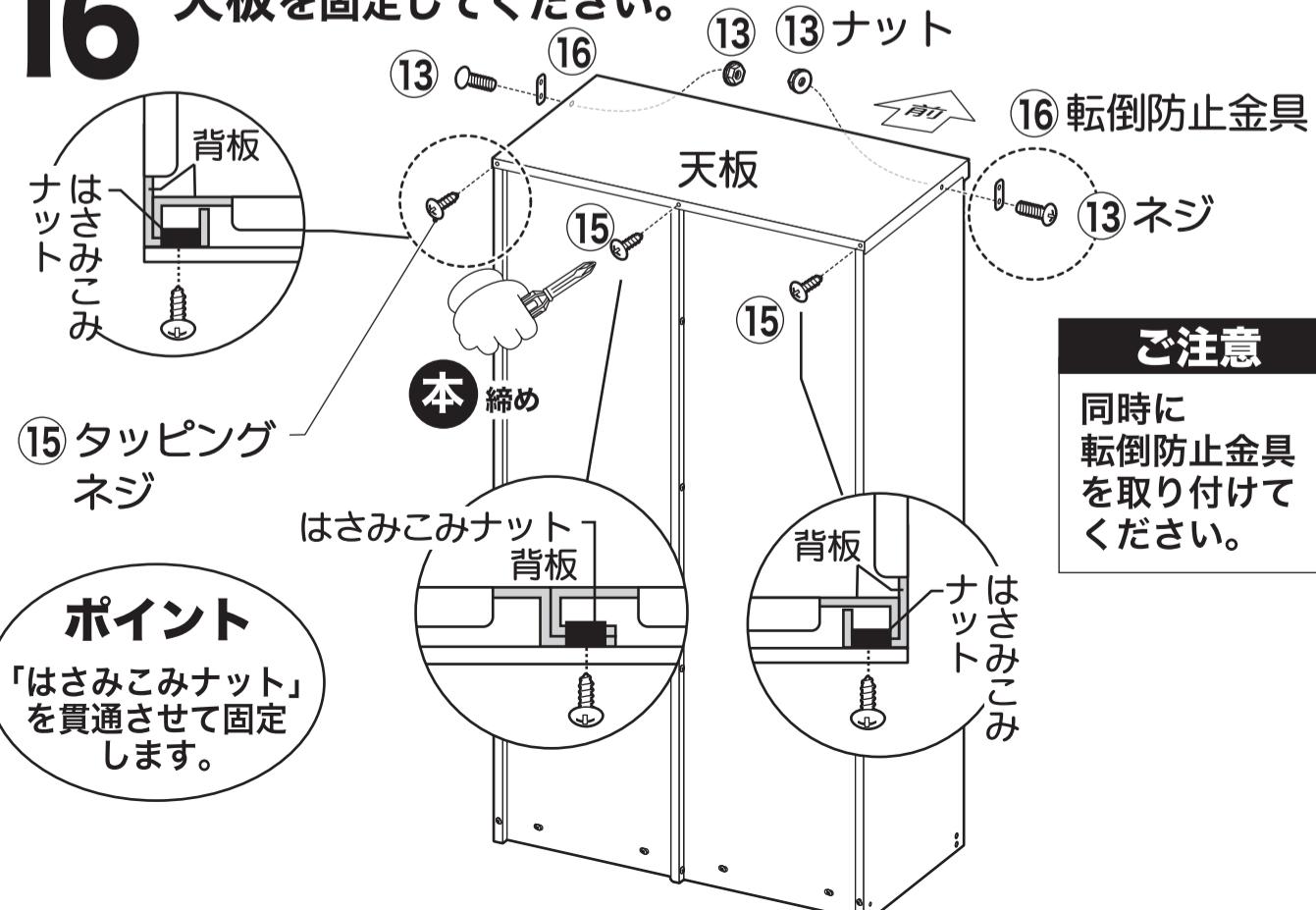
14 はさみこみナット ×3 をセットしてください。



15 天板をセットしてください。



16 天板を固定してください。



お願ひ

転倒防止のため
転倒防止金具は必ず
取り付けてください。
転倒防止金具の取り付け
がされていない場合、強風
などにより転倒し、傷害事
故や物的損傷を招くおそ
れがあります。

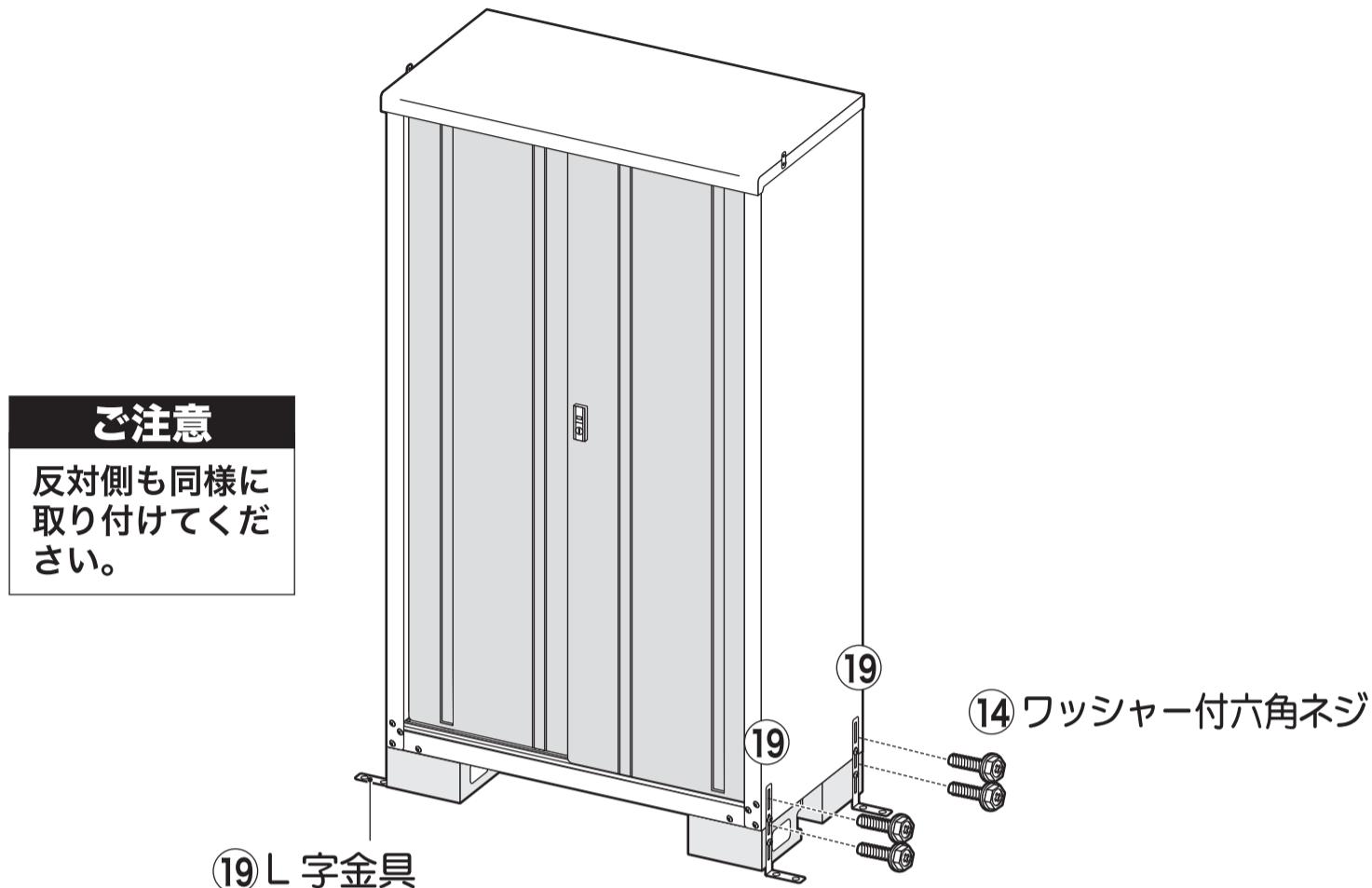


設置の際は、はり金を転倒防止金具に通してから
壁などにしっかりと接続させてください。

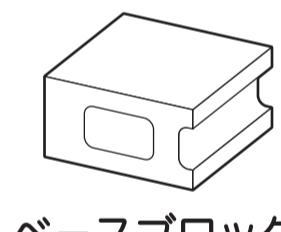
スチール製物置し

17

設置する箇所と本体を L 字金具 ×4 で固定して完成です。



ご注意

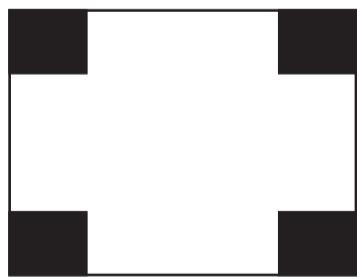


ベースブロック

設置の際は市販の
「ベースブロック」
を使用してください。
そのまま設置すると

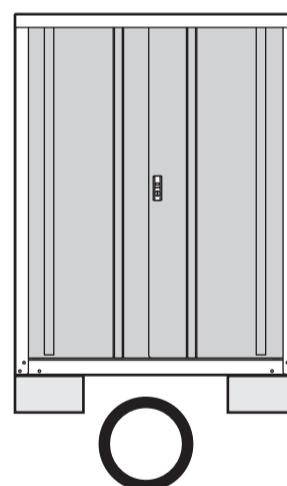
底板部のサビの発生の原因になります。

このサイズの使用目安は 4 個です。

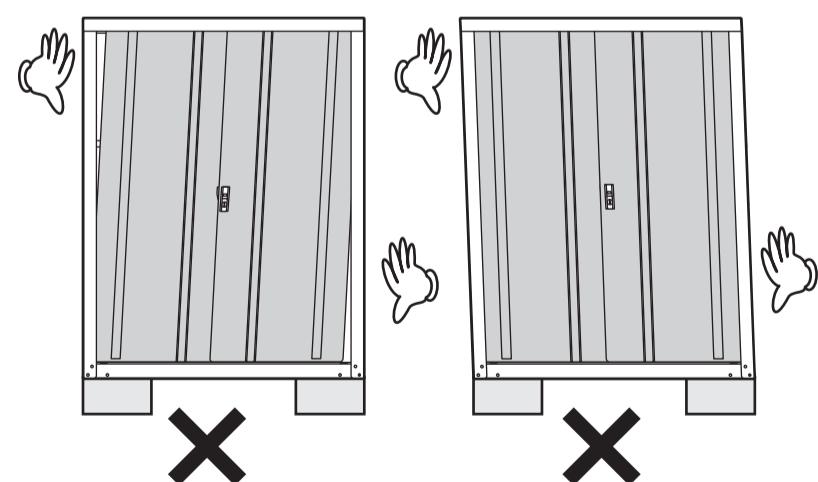


必ず平らな場所
にベースブロック
の高さを揃えて
置き、本体を設置
してください。

ご注意



側板と扉の間に隙間
ができたり、ユガミや
傾きが生じた場合は
軽く手で水平になる
ように調整して
ください。



微調整は底部に「薄板」などを挟み込んでレベ
ル調整するとしっかりとガタつきを抑えられ
ます。